

しょうらいのゆめ



私の将来の夢は、美容師になることです。  
 美容室に行つて、かみの毛を切りました。次の日、学校に行くと友達から「かみの毛切つたの？かわいいね。」と言われて、とてもうれしくなりました。  
 いつか私も美容師になつて、お客さんをよろこばせたいです。お客さんのよろこんだ笑顔をたくさん見たいです。

# 将来の夢

future dream



長須小学校 6年  
後藤 彩香さん

# ばいぶんとサマ

## 短歌

葎草の吾が陣地とぞ庭隅を占めて今年も花の盛れり

【評】 庭隅のドクダミの群生を詠んだものだが、「今年も」に情感がある。同じ屋敷に年を経てきた作者の人生の感慨が含まれている。「わが陣地」は葎草だけでなく自身のことも知れない。

沓掛 木村 愛子

なつかしさ思い出させる綿の花夜具の布団もあの半纏も

長 須 藤井 ヤス

盆前にボッサボッサの髪形を五分刈りにしてと庭の松言う

山 会沢 真弘

雨あとの野みち清しと行きゆけば草のいきれに巻き込まれたり

逆井 鈴木 さわ

新しき道の信号点れるに旅の心地すけさ無かりしを

駒 内海 妙子

畔行けば甲良に傷負う子亀おりミイラとなりて宙を仰ぎぬ

法師戸 大関 笑子

街なかのつくり酒屋の元屋敷野鳥や蝉らオーケストラを

岩井 楠原 久三

遠き夏筑波登山の淡き恋想い出秘めて重ねし歳月

辺田 風見 浩美

黄の花は幸せを呼ぶ花と聞く八十路の希いヒマワリに託す

みむら 倉持 一枝

野も山も緑に染まりこの息吹き農の仕事もたけなわとなる

沓掛 倉持かよ子

## 俳句

文月やルーベ頼りの文字の旅

借宿 木村 歌子

【評】 文月は陽暦の八月、残暑の中にも暦は秋となり灯下親しむ季節です。読んで書いてまさに文字の旅、とくに晩年はルーベ(虫めがね)に頼ることも多くなり共感出来ます。

合ひたしと久しき声や蝉時雨

長 須 吉沢とみ江

眺望のけぶれるもよし梅雨の峰

岩井 中川 達男

万緑に埋れ八坂の神御座す

生子 林 きよ子

故郷へ向ふハンドル雲の峰

矢作 鹿野谷 環

立つ客の円座を褒めて帰りけり

長 須 倉持 春子

青田波生きもののごと寄せにけり

矢作 茂呂 忠男

褒章の笑をうかべて五月晴

長 須 米島 欣司

自転車信号の無し夏つばめ

岩井 滝本 和子

大空に信号の無し夏つばめ

長 須 鈴木 由美

大賀蓮咲るて心の癒さるる

岩井 平田とみい

### 短歌・俳句の作品を募集します！

皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選者宛にお送りください。

選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864  
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩井4633-1 ☎0297(35)1230